

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 1月 6日 更新

事務事業名		セミコンテックパーク中央公園管理負担事業					☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり					所属部	事業部	課長名	中島 眞由美
	施策	9	住環境の充実					所属課	都市計画課	担当者名	谷口 大介
	施策の柱	26	公園など身近な住環境の整備					所属班	都市計画班	(内線)	2234
予算科目		会計一般	款 8	項 4	目 2	事業連番 10125	根拠法令	都市計画法・都市公園法・都市公園条例・施行規則		成果優先度評価結果	⑧
										コスト削減優先度評価結果	⑥
終了、開始年度		☐ 27年度で終了 ☐ 27年度から開始					事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (～ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	第2テクノパーク(現セミコンテックパーク)内に整備された、セミコンテックパーク中央公園については合志市と菊陽町にまたがって設置されていることから、県との協定により、その管理経費を面積割りにて負担することになっている。公園の管理は菊陽町がおこなっており、合志市は菊陽町へ負担金として支払う事業である。
【業務の流れ】	菊陽町との打合せ(作業内容等)・負担金支払い
【主な予算費目】	負担金及び交付金
【意見や要望】	なし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)		28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
菊陽町との打合せ・実施状況確認・負担金支払い		菊陽町との打合せ・実施状況確認・負担金支払い
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
⇒ ア: 打合せ回数	回	
⇒ イ:		
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
セミコンテックパーク中央公園	⇒ ア: 公園面積	m ²
	⇒ イ:	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
適正に管理することにより利用者が安全快適に利用できる	⇒ ア: 苦情件数	件
	⇒ イ:	
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
本事業は管理主体に対する負担金支出が主である。維持管理内容にもよるが苦情要望の件数は管理状況を示すバロメータとしても有意義であると考えたため		全体計画
		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込
① 活動指標	ア	回	2	2	2	2	2	2	2	2
	イ									
② 対象指標	ア	m ²	24,800	24,800	24,800	24,800	24,800	24,800	24,800	24,800
	イ									
③ 成果指標	ア	件	0	0	0	0	0	0	0	0
	イ									
投資 入費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	1,308	1,353	1,420	1,330	1,420	1,420	1,420
	(A) 事業費計	(A) 事業費計	千円	1,308	1,353	1,420	1,330	1,420	1,420	1,420
		(A)のうち指定経費	千円	1,308	1,353	1,420	1,330	1,420	1,420	1,420
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち臨時職員	千円	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正職員従事人数	人	2	2	1	2	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	7	5	2	5	2	2	2
	(B) 人件費計	千円	27	19	7	18	7	7	7	7
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,335	1,372	1,427	1,348	1,427	1,427	1,427	1,427

事務事業名	セミコンテクノパーク中央公園管理負担事業	所属部	事業部	所属課	都市計画課
-------	----------------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は27年度的事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【原因】
	②28年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 適正に管理されているため ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 達成状態を維持するものとする ☒ 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ☒ 他に手段がない ⇒【理由】 類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 現在の維持管理方法は適切であり、削減余地はない。 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 最小限の人数と時間で行っている ☒ 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 公園は誰でも利用が可能である ☒ 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 維持管理方法は菊陽町の施策により行っている。その経費に対する負担金であり役割分担は適正である。 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括（CHECK）

セミコンテクノパーク中央公園について、菊陽町と一括して効率的に行い、管理経費について面積割りにて負担を行った

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐廃止

☐休止

☐目的再設定

☐事業統廃合・連携

☐事業のやり方改善（有効性改善）

☐事業のやり方改善（効率性改善）

☐事業のやり方改善（公平性改善）

☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(2) 改革・改善による期待成果

(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策